

令和4年度 第6回 砂川学習館運営協議会 議事録

(七期・第4回)

開催日時 令和4年11月10日(木曜日)午後6時30分～午後8時00分

開催場所 砂川学習館 第1教室

出席者 [委員] 相川、田口、藤田、佐藤、川越

[事務局] 大野、平井、小宮

配布資料

1. 第5回砂川学習館運営協議会議事録
2. 地元野菜の収穫体験 in 砂川 (広報抜粋 タイムスケジュール)
3. 令和4年度砂川学習館事業一覧

1. 事務局報告事項

(1) 地域活性化講座「地元野菜の収穫体験 in 砂川」開催

【日時】令和4年11月12日(土曜日) 午前10時～午前11時30分

【集合】砂川学習館(第1教室)

【内容】学習館近隣の畑で、子どもたちとダイコンやハクサイの収穫を予定

【対象】市内在住の小学生(1年生～3年生は保護者同伴。4年生～6年生は1人での参加も可) 定員15人

(2) 地域学習館運営協議会交流会参加者について

【日時】令和4年11月25日(金曜日) 午後6時～午後8時

【会場】西砂学習館(視聴覚室・第1教室)

【内容】学社一体について

【参加予定】会長、委員2名、事務局

(3) 催物「砂川子ども観劇会」

【日時】令和4年12月10日(土曜日) 午後2時～午後3時

【会場】砂川学習館(講堂)

【内容】人形劇「赤ずきんちゃん」

【対象】3歳～小学6年生(小学3年生以下は保護者同伴)

※令和4年11月11日(金曜日)から申込受付開始 定員40人

(4) 市民企画講座(協働企画公開講座) 極域科学シリーズ(2022年度第3回)

【日時】令和4年12月22日(木曜日) 午後2時～午後3時30分

【会場】砂川学習館(講堂)

【内容】国立極地研究所の活動 ～石の測り方～

※令和4年11月10日(木曜日)から申込受付開始 定員50人

(5) 地域活性化講座「(仮称)すぐできる!かんたん椅子体操」

【日時】令和5年3月2日(木曜日) 午後1時30分～午後3時

【会場】砂川学習館(講堂)

【内容】すぐにできて、分かりやすい椅子を使った体操。詳細は講師と調整中。

(6) 催物「ときめき春のコンサート」

【日時】令和5年3月4日(土曜日) 砂川学習館(講堂)で開催予定

【内容】現在出演者・内容も含めて調整中。

2. 議事

(1) 第3回砂川学習館運営協議会議事録の確認について

- ・委員からの意見で、議事録に氏名を入れるより組織名を入れるのはどうか。
- ・今回からその形を取り入れてみる。

(2) 副会長の選任について

- ・副会長は2名選任ではどうか。
- ・議題・議事進行等を取りまとめる人が必要。
- ・議事の進行は持ち回りではどうか。
- ・副会長選任の件は次回に持ち越すことにする。

(3) 会議開催日の決め方について

- ・開催日を曜日固定にするのか、またはその都度調整するのか。
- ・月末、月初は各委員の方々も調整が難しい。
- ・当面は暫定的に曜日固定の方向で進めて、開催しながら調整していく。
- ・次回以降の開催については当面第3木曜日とする。12月は例年開催していないため、次回は令和5年1月19日(木曜日)を予定。2月も第3木曜日を予定とする。

3. 各委員からの報告・意見

〈会長〉

- ・上砂児童館を見学してきたがとても良かった。委員の方にも他の学習館や児童館・施設等をぜひ見てきていただきたい。
- ・研修の意味も含めて他の地域学習館運営協議会の見学を考えてはどうか。
- ・通常仕事をしている人は学習の時間が取りにくく、生涯で何をしたいのか等を考えるチャンスが無い。そのチャンスの機会を検討することも生涯学習と考える。
- ・建替える2年の期間を空白にはしたくない。建替えることで事業ができないということではなく、できるようにするにはどうした良いのか?という方向で検討したい。
- ・他の学習館・施設等のやり方を色々と参考にして、建替え後の新しい学習館のあり方等も今から検討していきたい。
- ・クラシック音楽レクチャーコンサートとして、12月に幸学習館で講座を行う。今回はガーシュインがテーマだが、概念に捉われず音を楽しむ、音楽を楽しむということが大事であり、生涯学習の1つとしたいと思っている。立川を音楽の街として考えていきたい。

〈青少健砂川地区委員会〉

- ・役員会は中止になっているときもある。最近では自治連主催の防犯講習会、防災・パトロールは青少健が実施している。
- ・毎年委員研修会を行っており、今年もその中で講演会を開催予定。
- ・青少健の運営協議会等も例年行っていたが、去年はコロナ禍により中止となった。今年開催の予定で考えている。

〈たちかわ市民交流大学市民推進委員会〉

- ・キッチンさかえで運営している「くるりん食器」について、12月に発行される「きらり・

たちかわ冬号」に掲載予定。「くるりん食器」は食器のリサイクル「食器再使用システム」として、地域のイベント等に食器を無料で貸し出すシステム。食器は洗浄して返却いただき、返却後さらに洗浄・殺菌して再度使用する。ぜひご覧になっていただきたい。

〈立川市上砂児童館〉

- ・10月の上砂児童館来館者数は約1,700人。
- ・新型コロナウイルス感染症に関して受け入れる側の対応・対策等も含めて、子供たちの見守りとしても対応できているのではないかと感じている。
- ・防犯カメラの設置希望があり、児童館に防犯カメラを設置した。不審者等に対するの抑止力としても効果があると思う。

〈立川市社会福祉協議会〉

- ・認知症サポーター養成講座を砂川高校で行った。授業の一環として行っている。座学のみではなく、認知症の声掛け訓練を模擬的に行った。いくつかのシチュエーションを考えたが、模擬的でも実際に経験すると、助けた方が良い、声掛け・心配は必要、という意見があった。周囲の支え合いや気付き・見守りは大事であると改めて感じた。
- ・学習館の建替えの件で、既存のサークル等の活動場所が無くなることについて、問い合わせや代替え案の提示等の意見は出ているのか。また、これをきっかけに団体・サークルから解散等の情報は出ているのか。

〈事務局〉

- ・建替え期間中に関してはいくつか問い合わせはあった。現状代替え施設を指定することは考えていない。利用者には、他の学習館・会館等での活動を検討していただくことをご案内する。ただし、近隣の会館にも既存の団体・サークルがあり、予約との兼ね合いもあるため、必ずしも希望通りにはいかないと考えている。ご希望・ご意見等もあると思うので、当館としては対応可能なところは検討していきたい。できるだけスムーズに移行できるよう、まずご案内をして実際に利用していただきながら感触を得ていただくようになるかと考えている。
- ・建替え期間中は運営協議会や地域活性化講座・その他各講座についても開催は予定しているが、例年通りの定期的な開催は難しいのではないかと考えている。ただし、継続したい事業もあり、開催しないという事ではないので、情報共有等はさせていただく考えでいる。
- ・会議の開催場所としては夜間利用できる市役所内の会議室等を検討している。
- ・コロナ禍のタイミングで既に団体の解散等の話は出ている。高齢の方等で集まるのが難しくなっている状況はある。残念ながら今回のタイミングで活動をやめる方向の団体や、すでに活動拠点を変更している団体もある。

4. 次回開催日について

令和5年1月19日（木曜日） 午後6時30分から